

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演題: 急性白血病の理解と克服にむけた取り組み

講師: 石川 文彦 先生

理化学研究所 統合生命医科学研究センター

ヒト疾患モデル研究グループ

グループディレクター 主任研究員

日時: 平成27年7月16日(木)17時00分~19時00分

場所: M&Dタワー2階 共用講義室1

講義趣旨:

われわれは、ヒトの血液や免疫において、生体内での特性を理解するため、「ヒト化マウス」を作製した。このヒト化マウスシステムを白血病研究に応用するため、患者検体からさまざまな白血病細胞分画を純化し、移植することで、どの細胞分画に白血病形成能の強い白血病幹細胞が存在するかを明らかにした。さらに、治療抵抗性の白血病細胞を同定し、遺伝子発現解析を行うことで治療標的分子を同定した。なかでも、HCK とよばれる kinase を標的に、患者さんから得られた白血病幹細胞を死滅させうる低分子化合物を同定した。ヒト化マウスを用いた白血病の発症・再発の理解と治療法開発について、現状と今後の展望を含めてご紹介したい。

【連絡先】疾患モデル動物解析学分野 鈴木 仁美(内線 5783)